

URAYASU



職員採用案内2020

Urayasu City Recruitment



私たちの働く「幸せ」が、この街にある



浦安市の特徴

かつて三方を海と川に囲まれた小さな漁師町だった浦安。

先人の先見性により、現在ではベイエリアを代表する都市へと成長してきました。

東京都心に隣接しながら、水辺が織り成す豊潤な自然や緑あふれる環境に恵まれ、

3つの住宅地域・工業ゾーン・アーバンリゾートゾーンが共存。

そして、都市の快適さと自然の豊かさをともに享受できるまちとして

内外の人に広く愛されています。



01 | 市長からのメッセージ

すべての市民の幸せのために 全力を尽くして

本市が豊かな財政や市民力、そして恵まれた環境を原動力として、全国に名の通る魅力あるまちとして発展したのは、先人たちの努力の賜物であり、市民の皆様が主体となったまちづくりの成果であると思っています。

昭和37年の漁業権の一部放棄を契機に始まる2度の海面埋め立て事業により、市の面積は約4倍に拡大し、急速に都市化が進んでいきました。以来、浦安は東京ベイエリアを代表する都市として発展を続けています。

現在は、これまでのまちを開発していく「発展期」から、まちを維持更新していく「成熟期」へと移行する時期に差し掛かり、これからもより活力のある地域社会を形成するためには、まちの再構築、すなわち「リノベーション」が必要となっています。

また、誰もが日々の暮らしを安心して過ごすためには、社会環境が大きく変化する中でも、子育て、教育、福祉、介護などの市民生活に直結する行政サービスを低下させることなく、市民一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援が必要です。

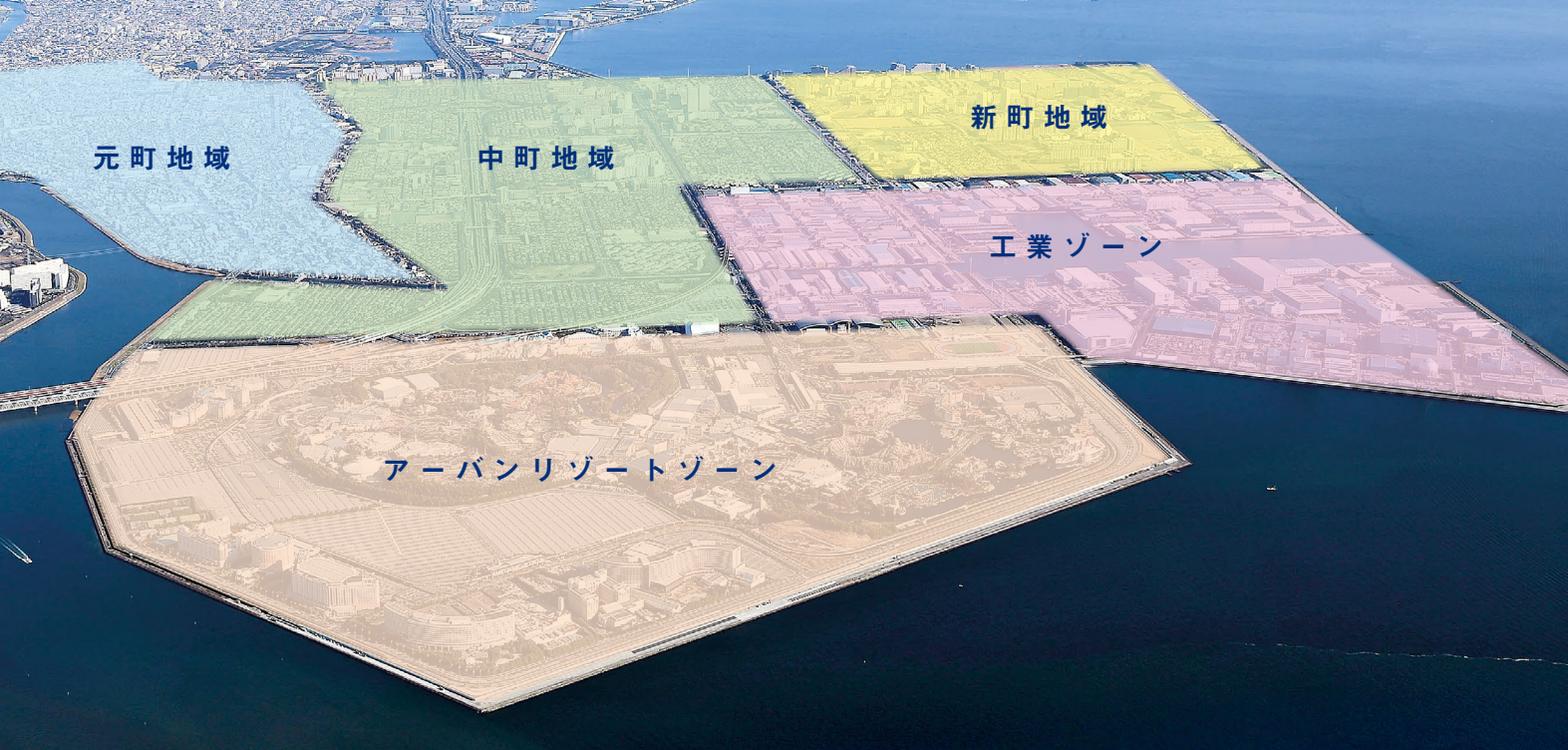
このため、浦安市職員には、さまざまな行政課題やニーズを、決して一つひとつ独立したものとして捉えるのではなく、常に総合的な視点を持って解決に取り組んでほしいと考えています。

本市の将来都市像である「人が輝き躍動するまち・浦安～すべての市民の幸せのために～」の実現に向け、これからもまちづくりは続きます。幸せの形は人それぞれであり、誰もが自分なりの幸せを追求し、自分が思い描くライフスタイルを実現できるよう、その環境を創造していくことが行政の使命であり、それが市民の幸せにつながるものと考えています。

市民の幸せにつながるまちづくりを推進するため、熱意をもって、全力で取り組むことのできる新たな人材を私たちは求めています。皆さんのチャレンジをお待ちしています。

浦安市長 内田 悦嗣





専門試験を廃止した **人物重視** の採用

平成28年度の職員採用試験から行政事務上級の専門試験を廃止しました。
従来必要とされていた特別な公務員試験対策のイメージをなくすことで、
受験生の門戸を広げ、より人物重視の採用とし、多様な人材の確保に努めています。

02

給与、勤務時間・休暇

(令和2年4月1日現在)

初任給

給料
+
地域手当
(給料の12%)

	大学卒	短大卒(2年制)	高校卒
下記以外の職種	211,344円	185,808円	173,488円
消防職	218,960円	192,304円	179,312円
幼稚園教諭	234,640円	215,824円	—

諸手当

- ▶ 毎月支給される手当
通勤手当、住居手当(最大28,000円)、時間外勤務手当(勤務実績に応じて支給)など。
- ▶ 特定の時期に支給される手当
期末勤勉手当…給料+扶養手当+地域手当をベースに4.5月分の給与額。
児童手当…中学生以下のこどもがいる職員に対し年3回支給。
退職手当…退職時に支給。金額は在職期間等により決定。

健康管理

定期健康診断(年1回実施)、各種検診、専門医などによる健康相談。

福利厚生 事業

共済組合や浦安市職員互助会で様々な補助事業を行っています。
怪我や病気で働けなくなった時…傷病手当金、傷病見舞金。
出産・子育て補助…出産費付加金、出産祝金、育児休業手当金。
健康への補助…人間ドック利用助成など。
その他…業界最大の福利厚生サービス企業から提供される様々な特典が利用可能。その他、映画チケットやスポーツクラブ利用の割引など。

勤務時間 ・休暇等

勤務時間…午前8時30分～午後5時(週38時間45分勤務)。
休暇…有給休暇として、年次有給休暇及び結婚、忌引、出産などの特別休暇。
その他…育児休業や部分休業、介護休暇制度など。

コミュニケーションで働きやすい職場に

●女性管理職のイメージは

築地 入庁した当時は、管理職はほとんど男性だったけど、今はもう女性課長も珍しい存在ではないですよ。奥山さんはどう思います？

奥山 私も上司が同性というのは気にならないです。これまでも女性管理職のもとで働くことが多かったです。でも女性上司なら女性同士の話ができますね。

●仕事で大切にしていることはありますか

築地 私は管理職として、みんなとコミュニケーションを密にすることだと思っているので、いつも周囲に言葉をかけるよう心掛けています。

奥山 私の場合は窓口対応なので、できるだけ市民の皆さんに簡潔に説明して、分かっていたける雰囲気を作るようにしています。

介護保険課 課長
築地 昌美
(昭和63年度入庁)

●仕事にやりがいを感じる瞬間は

築地 やはり、市民の方からありがととか、感謝されたりするとやりがいを感じますよね。

奥山 私もそう思います。保険料の仕組みを市民の方に説明してご理解していただいたときですね。

●浦安市役所で働く魅力は

築地 私はこれまでいろいろな部署を異動してきましたが、どの職場でも優しく教えて貰いながら経験を



重ねて成長できたと思っていますので、そこに魅力を感じます。

奥山 周りは優しい人がとても多いので助けてもらえるし、自分が成長できるアドバイスがただけありがたいです。浦安市役所は働きやすい環境や雰囲気が整っていると思います。

●受験生に向けたメッセージをお願いします

築地 何事にも前向きで、市民の視点で考えて行動できる人と一緒に働けることを楽しみにしています。

介護保険課 主任主事
奥山 詩織
(平成21年度入庁)

スポーツを通じて市民の健康増進を支える



●今、どんな仕事をしていますか？
スポーツ振興係でイベントの企画運営や、スポーツ協会との調整をしています。

●仕事にやりがいを感じる瞬間は？
準備にたくさんの時間をかけた東京ベイ浦安シティマラソンが終わったあとはすごく達成感がありました。市のイベントを支えられ、無事に終

えることができ、ほっとしました。

●どんな将来像を描いていますか？
入ったばかりなのでまだまだ知らないことがいっぱいありますが、街の変化と同時に自分自身も成長していきながら、市民のために仕事をしていけたらと思っています。



中野さんの
ある日のタイムスケジュール

8:30	● 出勤 係内ミーティング
8:45	● メールの確認・返信 課事務・庶務作業
10:00	● 会議資料の作成
12:15	● 昼食
13:00	● メールの確認・返信 課事務・庶務作業
14:30	● 庁舎回り
15:00	● 決裁文書の作成
17:00	● 退庁

市民スポーツ課 主事
中野 一希
(平成31年度入庁)



同期だからこそ話せる現在の思い

●浦安市職員になろうと思ったのは？



広聴広報課
主事

上條 未来

上條 職員になるまでは浦安市とは縁がなかったけど、交通の利便性がよく、子育てしやすく、住みやすい街は？と考えて決めました。

田代 都心に近く洗練された街ってイメージだったけど、元漁師町という背景もあって面倒見がよくて温かい住民性を知って、力になれたらなと思いました。

原 公務員だった親のすすめもあって公務員を目指していました。長くいきいきと働きたいという気持ちがあり、魅力の多い浦安市であればそれが実現できると思ったからです。

田中 民間企業で大阪に単身赴任した年に、浦安市の「嫁入り舟」のイベントに参加して自分が地元を好きだったことを再確認しました。結婚したこともあり、今後の人生設計を考えて転職しました。

●今、どんな仕事をしている？

上條 「広報うらやす」を制作していて、特集面でも何を市民の方に伝えなければならないかを考えることが難しいけど、責任を持たされることも増えてきました。

田代 業務上、必要な物品などの購入の際の入札事務をサポートしています。入庁当時は地域振興課でしたが、今は全く違う仕事になったので覚えることがいっぱいです。



契約課
主事

田代 智大

原 国民健康保険の保険税の業務が担当で、窓口対応がメインの仕事です。専門的な内容が多くて最初は分からないことばかりでした。

田中 浦安駅周辺土地区画整理事業に携わっていて、もともと住んでいる方の合意を得て、土地と家を変更してもらうので、かなり責任が重くプレッシャーを感じています。

●仕事の魅力は？

上條 最初はカメラの使い方もよく分かりませんでした。いろいろ苦労して実際に紙面になって、市民の方から「この記事よかったね」と言ってもらえるとうれしいです。

田代 物品を買う時には担当課から入札執行の相談が寄せられます。入札事務を無事に完了させることで、縁の下の力持ちとして貢献できたと感じています。

原 窓口で市民の方とお話する時に、私の話を一生懸命聞いていただいて内容を理解くださったとき、仕事の魅力を感じます。

田中 一つの事業が長いので、すぐに結果というのは出にくいけど、住民の皆さんから「いい道路ができてよかったね」と言ってもらえると、市民の方のために役立っていると思えます。

●ワークライフバランスは？

上條 私はよく休みを利用して好きなコンサートに行

この街と市民を災害から守る覚悟！



●今どのような仕事をしていますか？

消防署の消防隊として勤務しています。火災現場に出動するほかにも、交通事故の現場で救出にあたり、危険物の処理をしたりといった仕事もあります。いつでも対応できるように訓練や座学で備えています。

●仕事にやりがいを感じる瞬間は？

現場は危険が多くて緊張感にあふれているので、自分の全力を発揮して達成できたときに市民の方から感謝されるとうれしいです。これからも市民のためにがんばっていきたいという気持ちになります。



高橋さんの
ある日のタイムスケジュール

8:30	● 出勤・車両点検・資機材の点検 事務作業等
	● 昼食
	● 訓練
18:00	● 車両点検・トレーニング・訓練の復習
20:00~ 翌 6:00	● 入浴・仮眠等
8:30	● 引継ぎを終え退庁

消防署(本署) 主事補

高橋 悠

(平成29年度入庁)





国保年金課
主事

原 実月

きます。充実した休みがあつてこそ、仕事をがんばれると思います。

田代 有休がちゃんと取得できるから、私は海外に旅行したりすることもあります。

原 そう、みんながちゃんと有休を取得しています。だから遠慮せずにプライベートの時間を充実させやすいことにつながっていると思います。

田中 それに有休は時間単位でも取得することができるので、便利に活用できることがうれしいですね。

原 女性は結婚して、育児で時短勤務を使うことが多いけど、男性でも育休を取得しています。職員みんなが制度をきちんと理解していること、サポート体制がしっかりしているから仕事がうまく回っていると感じます。

上條 それは男性でも、普通に育休が取得できる雰囲気があるからですね。有休も取りやすいの

で、性別や世代を問わずワークライフバランスの充実が図れていると思います。

●私たちが考えるこれらからの浦安とは？

上條 総合計画にもあるように、市民のみなさんが行政サービスを不自由なく受け取れて、生活がしっかりできるような街にしていけないと、感じています。

田代 高齢化が進んでいる現状があるけれど、元町、中町、新町といった地域の枠を超えて、もっと世代間交流が必要だと思えます。

原 そうですね。若い街でもあるけど高齢化が進んでいるので、新しいサービスを提案、発信し続けることが大切だと思います。もちろん若い方にも住み続けられる街にしたいですね。

田中 同感です。このまま進めばどんどん財政力も下がってしまうので、新しい方にも来てもらいたいです。浦安市をより一層、住みたくなる街にしていきたいですね。



市街地整備課
主事

田中 礼信

子どもたちの気持ちに寄り添って



●今、どんな仕事をしていますか？
子どもの発育に合わせて、よりよい成長ができるように指導しています。担当している0歳児は、園庭遊びでは探索活動が大事な時期なので、安全に遊べるように配慮して見守っています。

●職場の雰囲気はどうか？

皆さん、分からないことがあればすぐに教えてください。私がまだ分からないだろうなということを、気が付いた時にすぐにご自身の経験から教えていただけるのですごくやりやすく、安心していられます。先輩たちに早く追いつきたいです。



関屋さんの ある日のタイムスケジュール

- 8:30 ● 出勤・子どもたちの受け入れ
- 9:30 ● おやつ・遊び
- 11:00 ● 給食
- 午睡の指導・連絡ノート記入
- 15:00 ● おやつ
- 17:00 ● 帰る準備・延長保育
- 退園

猫実保育園 保育士

関屋 日菜実

(平成31年度入庁)



育児と仕事が両立できる働きやすい環境



●今、どんな仕事していますか？

小・中学生の学籍の関係や、住所変更した際の手続き、学外就学等の学校への通知などを行っていて、学校紹介パンフも作成しています。新年度に向けての時期は特に忙しくなります。

●仕事でどんなことを心掛けていますか？

やはり人間関係が大切なので、朝のあいさつをしっかりするといった基本的なことはみんなが気持ちよく働けることにつながるので日ごろから心掛けています。市役所はだいたい3～5年で異動をするので、柔軟に考えたり、どんな事にも楽しんで取り組めるよう心掛けています。

●仕事にやりがいを感じる瞬間は？

自分の行った仕事が市民に直結するのが良いところです。窓口や電話対

応の場合に最後にわかりやすかった、丁寧な対応をありがとうといった声をいただくとうれしいですね。

●育児休業を取得した感想は？

産前産後含めて約1年休み、復帰して1年半ぐらいです。当時の部署では経験者が2人いて、生き生きと働いている姿を見ていたので、特に不安はなかったです。復帰直後は、久々の職場で緊張もありましたが、働ける喜びが大きかったです。

●時短勤務で心掛けていることは？

仕事と家庭を両立するために、時短勤務しており、いかに効率よく進め

るかというところを考えていて、重要度、緊急度で仕事を考えています。私がいきづまっていたりすると、同僚先輩が声をかけてくれ力になってくれるので、とても助かっています。

学務課 主事
森 麻紀子

(平成25年度入庁)



森さんの ある日のタイムスケジュール

8:30	● 出勤 メール・スケジュール確認
9:00	● 転出入児童・生徒のシステム入力
10:00	● 戸籍事項変更児童・生徒のシステム入力
11:00	● 各小中学校への通知作成
12:15	● 昼食
13:00	● 各小中学校への連絡
14:00	● 決裁文書の作成・確認
15:30	● メール確認
常時	● 窓口・電話対応等
16:00	● 退庁

市民の安全に繋がるやりがいのある仕事



●なぜ浦安市の職員を選びましたか？

民間の橋梁メーカーで橋建設の現場監督を6年やっていましたが、家族との時間も取りたいと思い、故郷でもある浦安市を受験しました。

●いまどんな仕事をしていますか？

メインは市内の橋梁の維持補修や耐震補強です。このほか道路の舗装修

繕なども建設から管理まで行っています。仕事のモットーは、「楽しくないと続けられない」です。

●オフタイムの過ごし方は？

前職では、なかなか休みも取れなかったのですが、今はしっかり休みが取れ、こどもたちと一緒に過ごしてリラックスしています。

道路整備課 主任主事

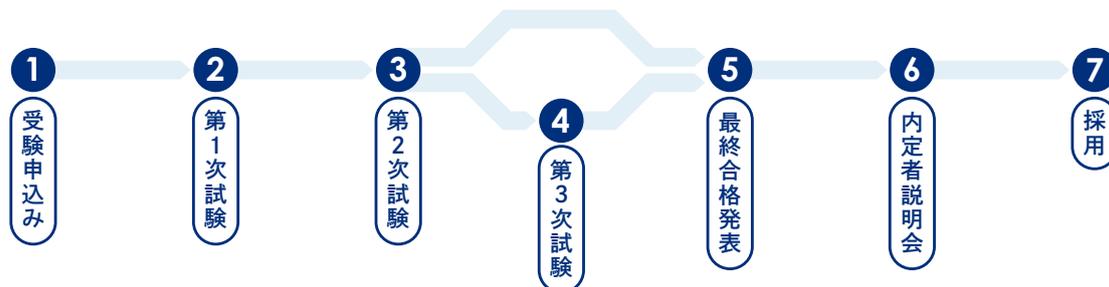
大塚 勇太

(平成31年度入庁)



大塚さんの ある日のタイムスケジュール

8:30	● 出勤 スケジュール・メール確認
9:00	● 係打ち合わせ
10:00	● 工事・委託業務関係書類確認・作成 事業者より受領した書類の確認・指示 発注事務（図面・設計書作成）
12:15	● 昼食
13:00	● 工事現場確認
15:00	● 事業者との打ち合わせ
16:00	● 関係機関調査資料確認・回答
17:00	● 退庁



浦安市の採用試験は、二次試験または三次試験制です。
 試験区分によって異なりますので詳細については浦安市職員採用試験受験案内
 または浦安市の職員募集公式サイトをご覧ください。
 申込書類につきましては直接または市のHPより、ご入手下さい。

Q & A

- Q.** 行政事務上級の試験では、試験問題の程度が「大学卒」ですが、大学を卒業した人でないと受験できないという意味ですか？
- A.** 「大学卒」とは、大学卒業程度の学力を必要とする試験という意味で、年齢などの受験資格を満たしていれば、学歴に関係なく受験できます。（行政事務初級等の試験も同様です。）
- Q.** 浦安市出身でなければ、採用試験に合格しないのでしょうか？
- A.** 住居地による採用試験の有利、不利は一切ありません。
- Q.** 採用後の人事異動のサイクルはどのくらいでしょうか？
- A.** 人事異動は、職員の能力を開発するという目的と、知識や経験、適性に合った職場に配置することによって職員の能力や経験を最大限に生かす、という2つの目的を持って、適材適所の人事配置を実施しています。採用後、10年間は概ね3～5年サイクルで異動し、事業部門、内部管理部門を問わずさまざまな分野の部署を経験しながら能力を磨き適正を発見していきます。
- Q.** 採用後の研修制度はどのようなものがありますか？
- A.** 新規採用職員研修として、職務の基本的知識、効率的な仕事の進め方、ビジネスマナーなど、主に公務員としての心構えやスキルなどを学びます。2年目以降からは、各階層に応じた階層別研修や研修機関先に派遣して学ぶ派遣研修などの研修制度があります。

